

第2回 自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成事業 夜須高原ボランティアステップアップ研修

1 趣 旨

全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者養成カリキュラム」に則り、青少年向け自然体験活動プログラムにおいて、子供の発達段階に応じて安全に指導ができる自然体験活動指導者（NEALリーダー）を養成します。

なお、この事業は、ボランティアの自然体験活動に関する知識・技能の向上を図るステップアップ研修に位置付けています。

2 主 催

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家

3 期 日

平成29年11月25日（土）～11月26日（日）〈1泊2日〉

4 会 場

国立夜須高原青少年自然の家

5 対 象

①平成29年度第1回自然体験活動指導者（NEALリーダー）養成事業（夜須高原・県内青少年教育施設ボランティア養成研修）受講者

②青少年教育関係者、学校教育関係者、自然体験活動に興味・関心のある方（18歳以上の方）

6 参加者

15名

7 日 程

○11月25日（土）

（午前）開会式・ガイダンス

講義Ⅰ・実習Ⅰ「自然体験活動の技術」

講師：WakuWakuOFFICE あそBe 隊 代表 薄井 良文

（午後）講義Ⅱ・実習Ⅱ「自然体験活動の特質」

講師：日本昆虫学会 正会員 佐々木 茂美

○11月26日（日）

（午前）講義Ⅲ・実習Ⅲ「自然体験活動の指導」

講師：一般社団法人マミー 代表理事 衣川 圭太

講義Ⅳ・実習Ⅳ「対象者理解」

（午後）まとめ・認定試験

9 活動の実際



【自然体験活動の技術】

ロープワークの理論と実践ついて学びました。



【自然体験活動の特質】

自然体験に身近な昆虫について学び、楽しさと奥深さを実感しました。



【自然体験活動の指導】

指導者の視点・話し方を実践も踏まえながら学びました。



【対象者理解】

2つ日間の総まとめとして、実際に指導者となって参加者にプログラムを展開しました。

10 感想

- 職員の一人在いつも笑顔で楽しんでおられるので参加者も我々も楽しむことができました。
- すぐにでも活かせる内容で満足です。
- 自然学習の専門性を知り、その後のアクティビティの実際を知るといふ展開が素晴らしかったです。
- 野外活動を行っている団体として、もっとスタッフに伝えたい内容だった。
- 講義や実習の中で、考えたりするときに対象が子供だったので理解が深まったし、吸収するものがたくさんありました。
- 講師の方の話が面白く、実習もためになるものばかりだった。
- 異なる季節で学べる2回の研修はよいと思った。
- 普通に大学へ通うだけでは絶対出会うことのできない方々と出会い、体験活動の勉強ができ、とても充実した2日間だった。

11 成果

- NEALリーダー14人を育成することができた。※15名の参加者のうち1名は資格取得済
- NEALリーダー養成講座に幼児の体験活動のエッセンスを取り入れることができた。
- 参加者全員の満足度が全て「満足」であった。

12 課題

- NEAL取得後活躍の場が少ない
- 第1回目の参加者が必ずしも自然体験に興味をもって参加していわけではないので、全員を2回目の参加につなげることが難しい。